

みんなで作る

安全・安心な道づくり

武豊町道路整備計画

(令和3年度～令和12年度)

武 豊 町

令和3年3月

## 目次

1 計画策定の目的	.....	1
2 整備計画の方針	.....	1
3 計画期間	.....	2
4 整備箇所の抽出	.....	2
5 道路整備実施計画	.....	5
6 道路整備計画箇所図	.....	7
7 前計画の検証	.....	12

# 武豊町道路整備計画

## 1 計画策定の目的

武豊町内には整備すべき道路が多数あるが、厳しい財政状況のなか投入できる予算が限られている。そのため、平成23年に道路整備計画を策定し、早期に事業効果が得られる箇所を抽出し集中的に事業を行っている。

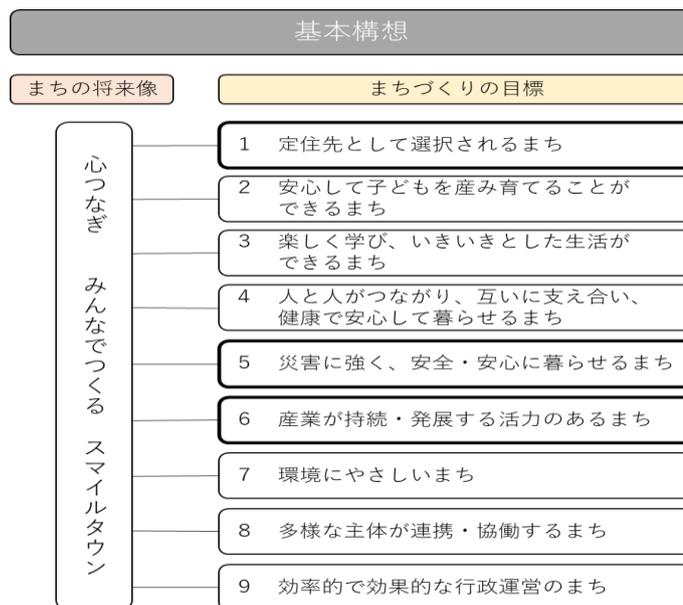
計画策定から10年経過し道路環境は改善しているものの、依然として渋滞や交通事故、自然災害やインフラ老朽化等、対応すべき課題は多い。また、交通結節点の整備、通学路の安全対策、ユニバーサルデザインの推進、安全で快適な観光地の形成等、道路に関する新たなニーズも町民から寄せられている。

このため、本計画にて次の10年間に事業化すべき箇所を再検討し、緊急度・重要度をもとに優先順位を整理したうえで道路整備を進める。

## 2 整備計画の方針

道路計画は「まちづくり」と密接な関係があるため、将来的なまちづくりの指針である「第6次武豊町総合計画（スマイルビジョン TAKE TO YO）令和3年度～令和12年度」及び「武豊町都市計画マスタープラン（令和3年度～令和12年度）」を念頭におき、バックキャストिंगの思考により進めていく施策を整理する。

第6次武豊町総合計画の基本構想において、今後のまちづくりの目標が9項目設定されている。武豊町道路整備計画では、その目標のうち「定住先として選択されるまち」、「災害に強く、安全・安心に暮らせるまち」、「産業が持続・発展する活力のあるまち」を目指して施策の方向を定める。



### (1) 「定住先として選択されるまち」を目指す道路整備

住宅地としての良好なイメージを形成し、町の将来を担う若い世代を中心に定住先として選択されるよう、安全で利便性の高い道路環境を整備する。

- ① 駅前広場、アクセス道路
- ② 地区計画に位置付けられた骨格道路
- ③ 点検・維持
- ④ 幹線道路
- ⑤ インターチェンジ関連道路

### (2) 「災害に強く、安全・安心に暮らせるまち」を目指す道路整備

自然災害発生時において幹線道路の機能を損なうことがないよう対策を進めるとともに、大規模地震により損傷を受けても速やかに復旧できるよう耐震化を進める。また、幼児及び児童、高齢者に重点を置いた交通事故対策を進めることで安全・安心な道路環境を整備する。

- ⑥ 無電柱化
- ⑦ 狭隘道路の解消
- ⑧ 歩道設置・通学路
- ⑨ 段差解消

### (3) 「産業が持続・発展する活力のあるまち」を目指す道路整備

道路施設を活用して町の魅力を高め、町外からの交流を促進する。

- ⑩ 交流ルート的美装化

## 3 計画期間

本計画の目標年次は10年後の令和12年とし、整備計画の策定を行う。ただし、社会情勢・地域事情の変化に応じ、必要の際は随時見直す。

## 4 整備箇所の抽出

「2 整備計画の方針」で記載した施策について整備箇所の抽出を行う。

### ① 駅前広場、アクセス道路

鉄道利用者の利便性を高めるとともに、まちの拠点としての魅力を向上するため駅前広場、アクセス道路を整備する。

- ・ O：名鉄知多武豊駅東口駅前広場、区画道路14-1
- ・ E：名鉄富貴駅駅前広場

### ② 地区計画

低未利用地における土地利用の推進を図るため、地区計画に位置付け予定の骨格道路を整備する。

- ・ J：石曾根地区
- ・ K：小桜地区

### ③ 点検・維持

道路施設の定期的な点検を行い、損傷を発見した場合は速やかに修繕し、安全・安心して通行できるよう道路を維持する。

- ・ B：町内全域（橋梁、道路舗装等）
- ・ C：乙姫橋

### ④ 幹線道路

交通利便性の向上と、通過車両の生活道路への流入を抑制し安全・安心な住環境の確保を図るため、幹線道路を整備する。

- ・ A：武豊港線（北中根六丁目～中根五丁目）
- ・ F：大門田・清水第2号線（大門田～清水）
- ・ G：上矢田平第2号線（上矢田平）
- ・ H：大高山線（鎮守～山）
- ・ I：金下・里中第1号線（金下～平海道）
- ・ L：目堀線（土穴～里中）
- ・ M：目堀線×南部線 交差点
- ・ N：武富線×界道線 交差点
- ・ ア：六貫山線（六貫山四丁目～大門田）
- ・ オ：笠松線×国道247号 交差点
- ・ カ：並松・池下第1号線（並松～中瀬郷）

### ⑤ インターチェンジ関連道路

武豊北インターチェンジ（仮称）の新設に伴う、交通形態の変化に対応した道路を整備する。

- ・ D：六貫山線（桜ヶ丘一丁目～六貫山四丁目）

### ⑥ 無電柱化

地震や台風等の災害発生時に電柱の倒壊による道路閉塞を防ぐため、防災上重要な道路の無電柱化を進める。

- ・ P：名鉄知多武豊駅東口駅前広場区画道路14-1

### ⑦ 狭隘道路の解消

火災が起きた際の延焼を予防し、かつ消防車・救急車等の緊急車両の通行を容易にするため狭隘道路を解消する。

- ・ イ：郷北・市場第1号線（東門～市場）
- ・ ウ：上原・中割第1号線（上原～山）

### ⑧ 歩道設置・通学路

歩道のない道路や歩道が狭い幹線道路において、歩道設置を推進し、とりわけ通学路の交通安全を図る。

### ⑨ 段差解消

駅周辺道路において歩道の段差解消を行う。

- ・ エ：名鉄知多武豊駅西地区

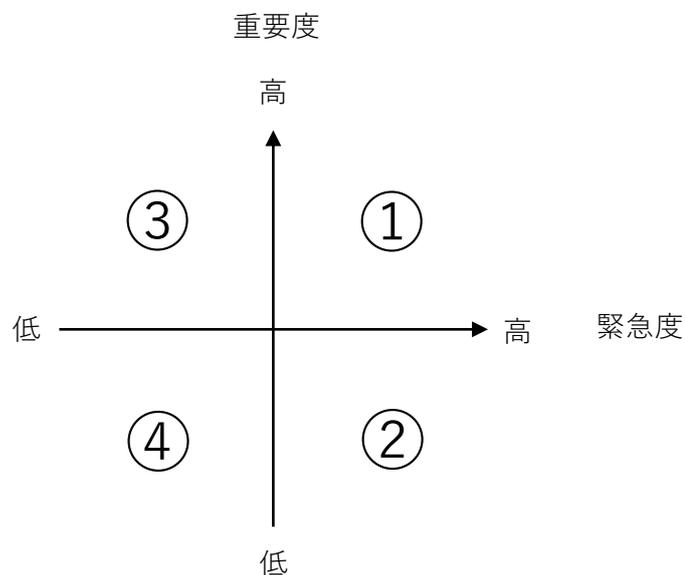
#### ⑩ 交流ルート的美装化

町外からの観光客が歩きたくなるよう、交流ルートとなる道路を美装化し賑わいを呼び込む。

- ・ Q：名鉄知多武豊駅東口駅前広場、区画道路14-1、特殊道路4-1
- ・ 武豊港線（上ゲ5号踏切～JR武豊駅）、金下・里中第1号線

#### 5 道路整備実施計画

「4 整備箇所」で抽出した箇所について、緊急度・重要度に応じて4分類し、「緊急度・重要度ともに高い事業」を優先して整備する。財政状況と照らし合わせながら3年単位の実施計画に基づき、計画を毎年度見直して実施していく。



優先度	緊急度	重要度	路線	区間	事業期間	施策										
						定住先として選択				災害に強く、安全・安心			活力			
						駅前広場・アクセス道路	地区計画	点検・維持	幹線道路	I C 関連道路	無電柱化	解消	狭隘道路の	歩道設置・	段差解消	美装化
①	◎	◎	A：武豊港線	北中根六丁目～中根五丁目	R3～R12				●				○			
			B：橋梁、道路舗装等の点検・修繕	町内一円	R3～R12				●							
			C：乙姫橋		R3・R4				●							
②	◎	○	D：六貫山線	桜ヶ丘一丁目～六貫山四丁目	R4～R12				○	●			○			
			E：名鉄富貴駅前広場		R3～R7	●										
			F：大門田・清水第2号線	大門田～清水	R3～R6				●		○	○				
③	○	◎	G：上矢田平第2号線	上矢田平	R3～R5				●			○				
			H：大高山線	鎮守～山	R6～R12				●		○					
			I：金下・里中第1号線	金下～平海道	R8～R12	○			●							
			J：石曾根地区		R3～R5		●									
			K：小桜地区		R3～R6		●									
			L：目堀線	土穴～里中	☆				●			○				
			M：目堀線×南部線交差点		☆				●			○				
N：武富線×界道線交差点		☆				●			○							
④	○	○	ア：六貫山線	六貫山四丁目～大門田	☆				●				○			
			イ：郷北・市場第1号線	東門～市場	☆						●					
			ウ：上原・中割第1号線	上原～山	☆				○			●				
			エ：名鉄知多武豊駅西地区		☆									●		
			オ：笠松線×国道247号		☆						●					
			カ：並松・池下第1号線	並松～中瀬郷	☆						●		○			

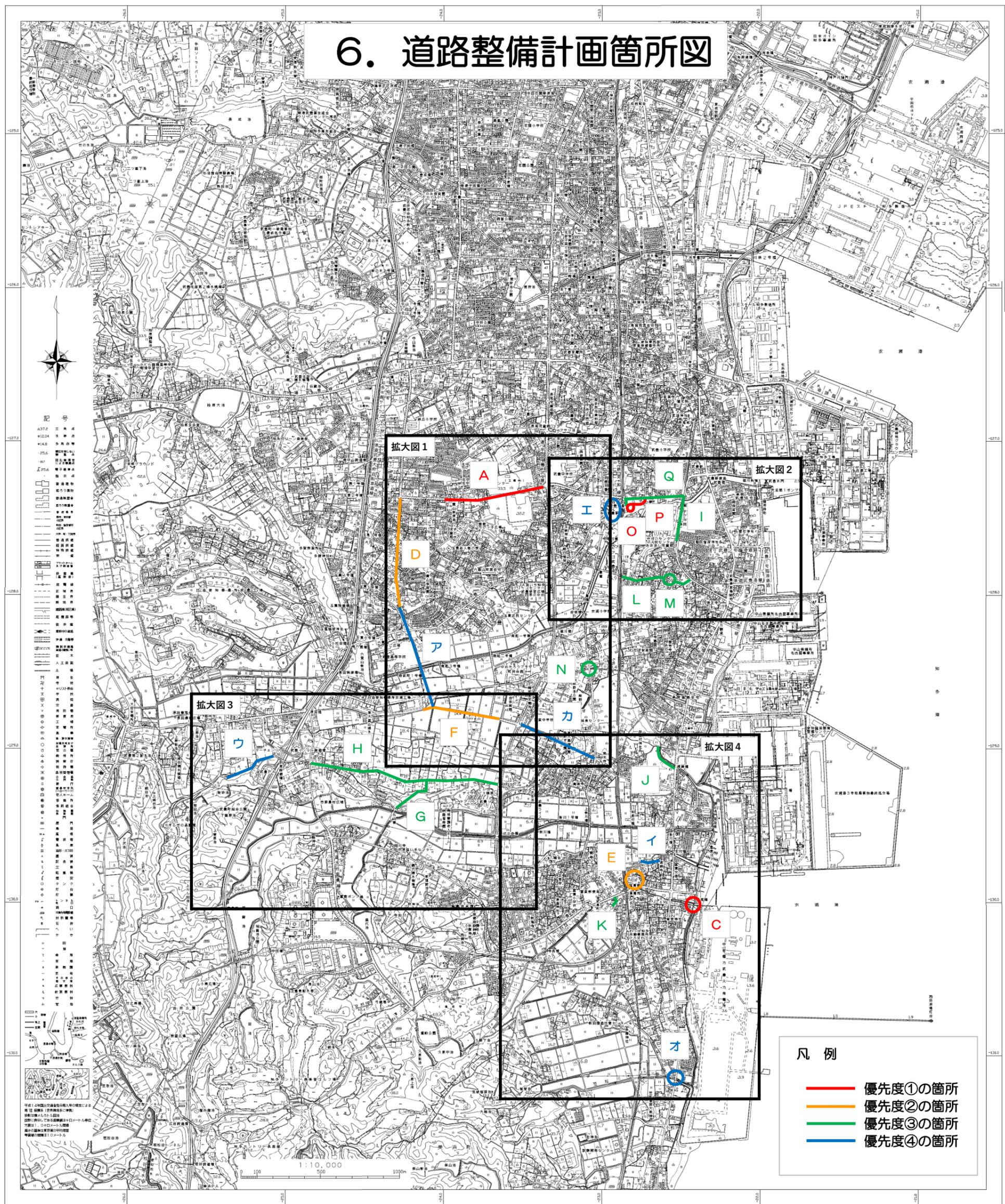
5 ☆：実施計画見直しにより事業化検討箇所

●：主要となる施策 ○：関連する施策

優先度	緊急度	重要度	路線	区間	事業期間	施策										
						定住先として選択					災害に強く、安全・安心			活力		
						ア ク セ ス 道 路	駅 前 広 場 ・ 道 路	地 区 計 画	点 検 ・ 維 持	幹 線 道 路	I C 関 連 道 路	無 電 柱 化	解 消 道 路 の	狭 隘 道 路 の	通 学 道 路 設 置 ・	歩 道 設 置 ・
①	◎	◎	O：名鉄知多武豊駅東口駅前 広場・区画道路14-1	(道路築造)	R3～R6	●								○	○	
①	◎	◎	P：名鉄知多武豊駅東口駅前 広場・区画道路14-1	(無電柱化)	R3～R6	○					●					
③	○	◎	Q：名鉄知多武豊駅東口駅前 広場・区画道路14-1・特殊道 路4-1、武豊港線、金下・里 中第1号線	(高質空間形成施設)	R4～R12	○										●

●：主要となる施策 ○：関連する施策

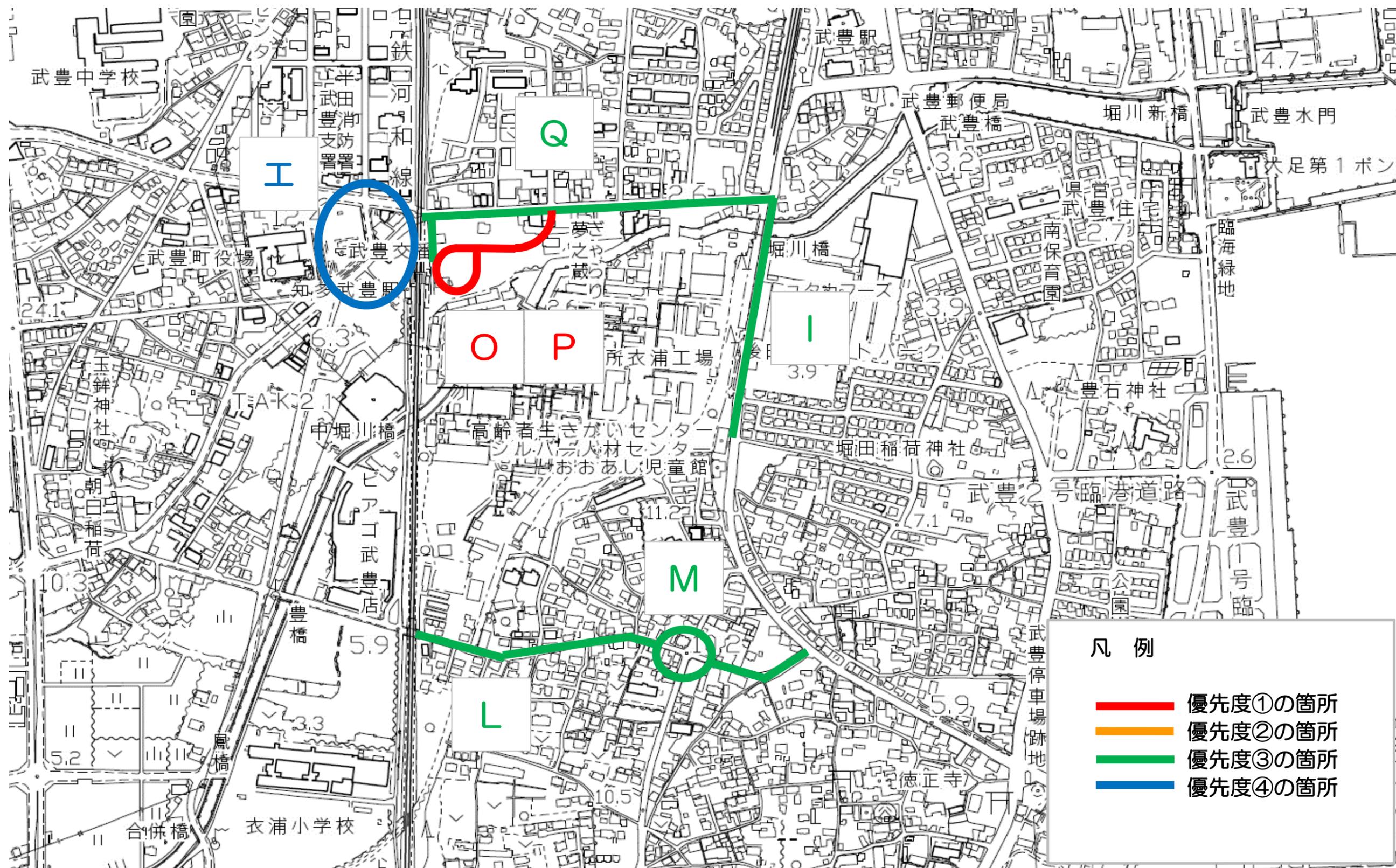
# 6. 道路整備計画箇所図



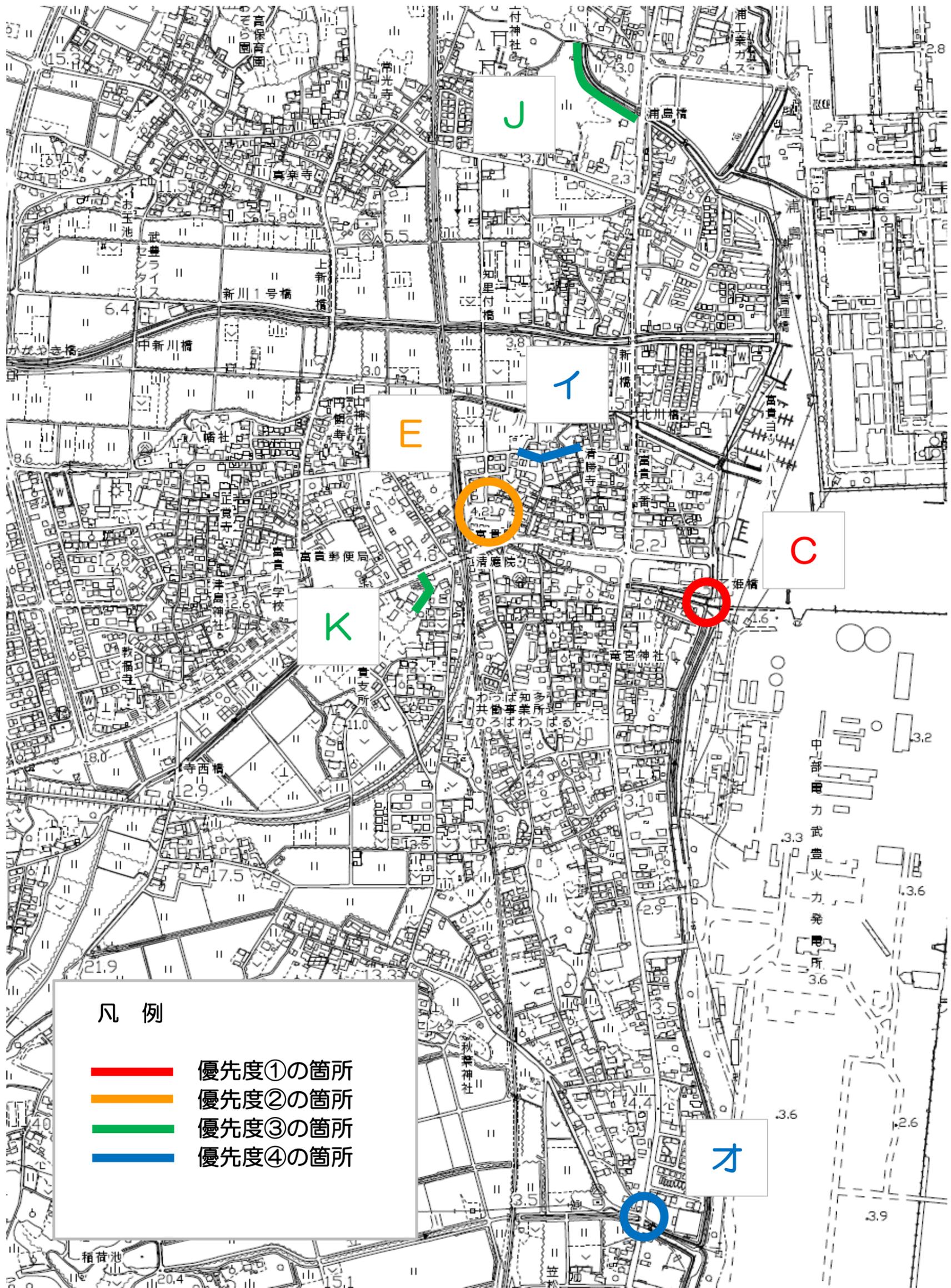
- 凡例
- 優先度①の箇所
  - 優先度②の箇所
  - 優先度③の箇所
  - 優先度④の箇所



拡大図2







## 7 前計画の検証

道路整備計画（平成23年度～令和2年度）について、進捗状況を検証し、事業継続の判断を行った。

### (1) 計画期間内に実施を行う箇所

前計画				検証	
事業内容	路線名	箇所	実施期間 (計画期間)	進捗率	継続の判断
道路の新設改良	武豊港線（南側）	桜ヶ丘一丁目～南中根 約550mの内約460m済み	H23～H28 (H21～H26)	83%	継続
	武豊港線（北側）	桜ヶ丘一丁目～南中根 約550mの内約240m済み	H29～R2 (H27～R2)	52%	継続
	富貴線（部分改良）	権兵衛新田	H23～H24 (H23～H24)	100%	完了
	金下・熊野第1号線	金下～平海道	— (H26～R2)	0%	継続
交差点の改良	目堀線×平海道・里中第1号線 交差点		H23～H24 (H23～H25)	100%	完了
	笠松線×外前田・小桜第1号線 交差点		H25～H26 (H27～H28)	100%	完了
	笠松線×新田第3号線 交差点		H28 (H29～H30)	100%	暫定完了
	笠松線×国道247号 交差点		— (H31～R2)	0%	継続
バリアフリー化改良	長尾山地区		H23～H24 (H24～H26)	100%	完了
橋梁修繕	町内一円		H25～ (H25～)	100%	継続

### (2) 予算に応じ早期対応する箇所

前計画				検証	
事業内容	路線名	箇所	実施期間	進捗率	継続の判断
道路の新設改良	六貫山線	ヲヲガケ～大門田	—	0%	継続
	富貴線	兎山～細池	—	0%	延期
	並松・池下第1号線	並松～中瀬郷	—	0%	継続
	大門田・清水第2号線	大門田～清水	H26～	42%	継続
	大高山線	鎮守～上矢田平	—	0%	継続
	目堀線	土穴～里中	—	0%	継続
	郷北・市場第1号線	東門～市場	—	0%	継続
	上原・中割第1号線	上原～山	—	0%	継続
交差点の改良	武富線×界道線 交差点		—	0%	継続
	目堀線×南部線 交差点		—	0%	継続

### (3) その他の実施した箇所

前計画				検証	
事業内容	路線名	箇所	実施期間	進捗率	継続の判断
セットバック	町内一円		H23～R2	100%	継続
道路の新設改良	北中根擁壁等		H24～R2	100%	完了
	平井一丁目第1号線		H28	100%	完了
	上矢田平第2号線		R1～R2	6%	継続
	石曽根地区		R2	2%	継続